

たつの市定例記者会見資料	
発表年月日	平成30年10月2日（火）
担当課	教育事業部社会教育課（赤とんぼ文化ホール）
電話	0791-63-1888

報道機関 各位

福島県双葉郡広野町と 『童謡の里づくりのまち』交流協定締結！

童謡誕生100年を機に、両市町が手を携え童謡を日本の東西から発信し普及、啓発に努めることにより、それぞれで生まれた童謡が世代を超えて次の100年まで歌い継がれることを目指して交流協定を締結します。

- 1 協定内容 両市町が永年にわたって培ってきた童謡によるまちづくりを相互に理解し、連携を深め、童謡を全国に発信するとともに、それぞれで生まれた童謡を普及、啓発するため、開催する童謡コンサート等での演奏や音楽団体等への楽譜の配布等による啓発活動を行う。
- 2 協定締結式
 - (1) 日時 平成30年10月5日（金）午前10時から
 - (2) 場所 福島県双葉郡広野町役場 全員協議会室
- 3 広野町概要 裏面のとおり

福島県双葉郡広野町の概要

役場所在地	福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35
人口	4,785人(H30.8.31現在) ※居住者数:4,040人
面積	58.69km ²
童謡事業	<p>1 童謡「とんぼのめがね」が生まれた町で、唱歌「汽車」の舞台とされていることから、『童謡の里』として童謡文化の普及と継承に努めている。</p> <p>※「とんぼのめがね」の作詞者は「額賀誠志」、「汽車」は不詳</p> <p>2 『ひろの童謡(うた)まつり』(23回)を開催し、新しい童謡詩の公募により新たに28曲生まれた。</p> <p>生まれた童謡:「はなのうみ」「まつぼっくり」「ザリガニくん」など</p> <p>3 唱歌「汽車」、童謡「とんぼのめがね」の歌碑が設けられている。</p> <p>4 今年度開催の「ひろの童謡まつり(10月13日)」にて「童謡のまち宣言」をする予定。</p>
受賞履歴	2017年に日本童謡協会より童謡文化賞が贈られる
福島原発事故の影響	原発事故により緊急時避難準備区域に指定され全町民が避難するが、2011年9月30日に解除される。しかし、まだ700人余りの町民が未帰還。

たつの市の童謡の里づくりの取り組み

童謡の里宣言	<p>昭和59年10月7日制定宣言</p> <p>子どもたちの健全育成と児童文化の風土作りを目指して宣言し、以来、童謡の里づくり事業を実施する。</p>
童謡の里づくり事業	<p>1 「童謡の小径」の整備(平成元年)</p> <p>8基のメロディーセンサー付童謡歌碑設置</p> <p>※赤とんぼ、里の秋、夕焼け小焼け、七つの子、小さい秋見つけた、月の砂漠、みかんの花咲く丘、叱られて</p> <p>2 朝、夕、夜に赤とんぼのメロディー放送</p> <p>3 シンボルマークを作成</p> <p>4 日本童謡まつり事業の実施</p> <p>①童謡の祭典(34回)</p> <p>音楽団体の練習成果の発表の場であり、育成の場として開催する。</p> <p>②三木露風賞新しい童謡コンクール(34回)</p> <p>童謡「赤とんぼ」に続く新しい童謡の創造を目指して開催し、88曲が生まれる。</p> <p>③たつので生まれた童謡歌唱コンクール(今年度から)</p> <p>たつので生まれた童謡(三木露風賞作品)の普及、啓発のため開催する</p> <p>④市民童謡ふれあいコンサート(13回)</p> <p>アウトリーチ型コンサートで、毎年小学校3校に童謡歌手を派遣し童謡コンサートを開催する。</p>
受賞履歴	<p>2012年に日本童謡協会より童謡文化賞が贈られる。</p> <p>※地方公共団体で初めて受賞</p>